

## 【表紙】

|            |                                      |
|------------|--------------------------------------|
| 【提出書類】     | 四半期報告書                               |
| 【根拠条文】     | 金融商品取引法第24条の4の7第1項                   |
| 【提出先】      | 北陸財務局長                               |
| 【提出日】      | 平成26年8月4日                            |
| 【四半期会計期間】  | 第42期第3四半期（自 平成26年3月21日 至 平成26年6月20日） |
| 【会社名】      | 前田工織株式会社                             |
| 【英訳名】      | MAEDA KOSEN CO., LTD.                |
| 【代表者の役職氏名】 | 代表取締役社長 前田 征利                        |
| 【本店の所在の場所】 | 福井県坂井市春江町沖布目第38号3番地                  |
| 【電話番号】     | 0776-51-3535                         |
| 【事務連絡者氏名】  | 取締役 経営管理本部長 齊藤 康雄                    |
| 【最寄りの連絡場所】 | 福井県坂井市春江町沖布目第38号3番地                  |
| 【電話番号】     | 0776-51-3535                         |
| 【事務連絡者氏名】  | 取締役 経営管理本部長 齊藤 康雄                    |
| 【縦覧に供する場所】 | 株式会社東京証券取引所<br>（東京都中央区日本橋兜町2番1号）     |

## 第一部【企業情報】

### 第1【企業の概況】

#### 1【主要な経営指標等の推移】

| 回次                           | 第41期<br>第3四半期<br>連結累計期間        | 第42期<br>第3四半期<br>連結累計期間        | 第41期                           |
|------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|
| 会計期間                         | 自 平成24年 9月21日<br>至 平成25年 6月20日 | 自 平成25年 9月21日<br>至 平成26年 6月20日 | 自 平成24年 9月21日<br>至 平成25年 9月20日 |
| 売上高 (千円)                     | 15,467,426                     | 18,779,778                     | 19,906,406                     |
| 経常利益 (千円)                    | 2,053,005                      | 2,716,542                      | 2,554,312                      |
| 四半期(当期)純利益 (千円)              | 1,211,375                      | 1,613,710                      | 1,521,345                      |
| 四半期包括利益又は包括利益 (千円)           | 1,224,631                      | 1,662,917                      | 1,553,882                      |
| 純資産額 (千円)                    | 13,678,772                     | 18,519,903                     | 14,008,708                     |
| 総資産額 (千円)                    | 20,223,584                     | 31,169,065                     | 22,453,942                     |
| 1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)        | 41.93                          | 55.12                          | 52.50                          |
| 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円) | 41.90                          | -                              | 52.47                          |
| 自己資本比率 (%)                   | 67.6                           | 59.4                           | 62.4                           |

| 回次                | 第41期<br>第3四半期<br>連結会計期間        | 第42期<br>第3四半期<br>連結会計期間        |
|-------------------|--------------------------------|--------------------------------|
| 会計期間              | 自 平成25年 3月21日<br>至 平成25年 6月20日 | 自 平成26年 3月21日<br>至 平成26年 6月20日 |
| 1株当たり四半期純利益金額 (円) | 11.23                          | 15.14                          |

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。
3. 当社は、平成25年7月3日を効力発生日として、1株につき5株の割合をもって株式分割を行っております。そのため、1株当たり四半期(当期)純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額につきましては、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算出しております。
4. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額につきましては、当第3四半期連結累計期間は潜在株式が存在していないため、記載しておりません。
5. 第42期第1四半期連結会計期間より、BBSジャパン株式会社及びその子会社を連結の範囲に含めております。

## 2【事業の内容】

当社グループ（当社及び当社の関係会社）は、当社（前田工織株式会社）及び連結子会社7社により構成されております。なお、第1四半期連結会計期間において、株式の取得により、BBSジャパン株式会社及びその子会社3社（Washi Holdings GmbH, BBS Motorsport GmbH, BBS-Washi Wheels GmbH）を連結の範囲に含めております。

当第3四半期連結累計期間における各セグメントに係る主な事業内容の変更と主要な関係会社の異動は、次のとおりであります。

### <インフラ事業>

主要な事業内容及び主要な関係会社の異動はありません。

第1四半期連結会計期間より、従来の「環境資材事業」から「インフラ事業」へとセグメント名称を変更しております。なお、セグメント名称変更によるセグメント情報に与える影響はありません。

### <テクニカルサービス事業>

主要な事業内容及び主要な関係会社の異動はありません。

### <自動車ホイール事業>

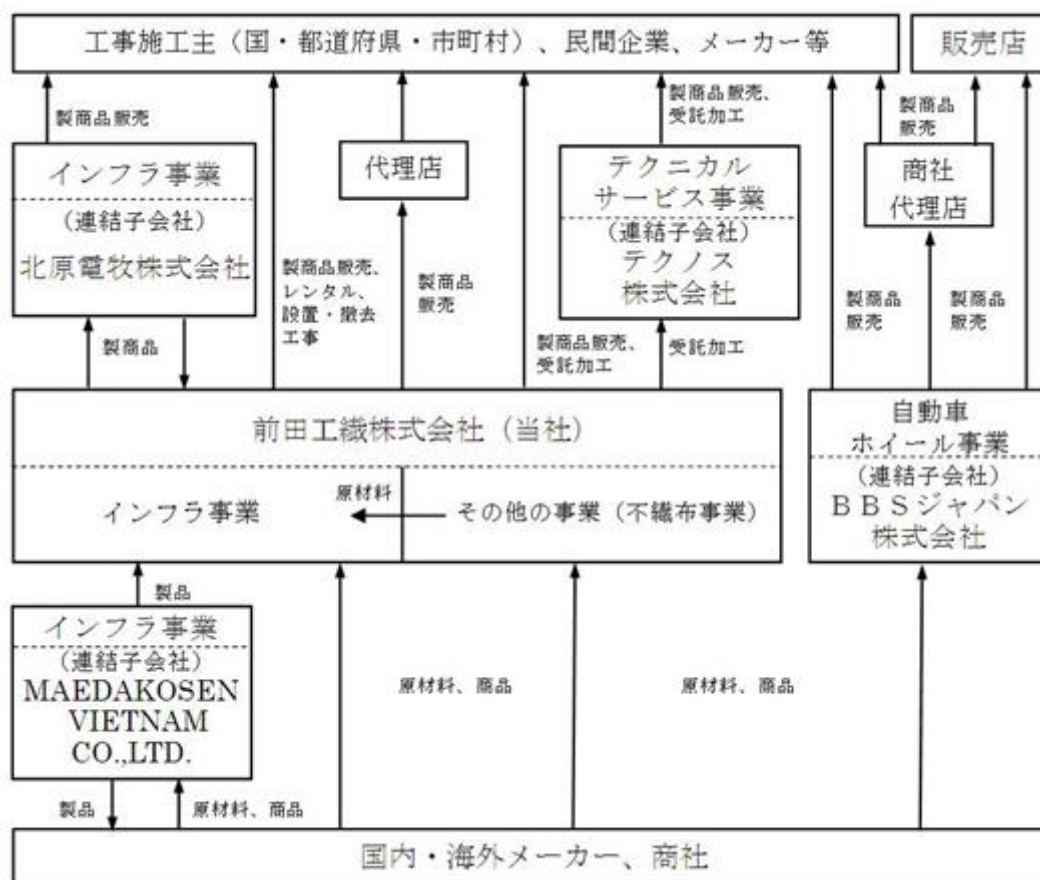
第1四半期連結会計期間において、BBSジャパン株式会社が連結子会社となったため、報告セグメントを変更しております。BBSジャパン株式会社をグループ化することにより、同社の従来からのアルミ鍛造ホイール事業及び同社の製造設備を利用した新たなものづくり事業が、当社グループの新たな事業の柱となるよう目指してまいります。

### <その他の事業>

#### 不織布事業

主要な事業内容及び主要な関係会社の異動はありません。

事業系統図は次のとおりであります。



## 第2【事業の状況】

### 1【事業等のリスク】

当第3四半期連結累計期間において新たに発生した事業等のリスクは、次のとおりであります。

なお、文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

<自動車用軽合金鍛造ホイールの販売について>

当社グループにおいて、第1四半期連結会計期間に連結子会社化したBBSジャパン株式会社の営業収入は、同社が製造販売する自動車用軽合金鍛造ホイールを装着した自動車の販売及びアフターマーケット市場からの需要に大きく影響を受け、これらを販売している国または地域の経済状況の影響を受けます。したがって、主要市場における景気後退及びそれに伴う需要の縮小は、当社グループの業績及び財務状況に影響を及ぼす可能性があります。

また、他社との競争環境の中で、技術面やデザイン面において、高度化する自動車メーカーやコアユーザーのニーズに的確に対応していかなくてはなりません。当社グループが市場や顧客からの支持を獲得できる新製品を提供できなければ需要が縮小し、当社グループの業績及び財務状況に影響を及ぼす可能性があります。

<企業買収等について>

当社グループは、企業買収及び資本参加を含む投資による事業の拡大を企画することがあります。これらの投資にあたり、当社グループは、当該企業の財務内容や契約内容などについてデューデリジェンスを行い、事前にリスク回避するように努めておりますが、期待した利益やシナジー効果をあげられる保証はありません。事業環境の急激な変化など、不測の事態が生じる場合、当社グループの事業展開、業績及び財務状況に影響を及ぼす可能性があります。

### 2【経営上の重要な契約等】

当第3四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

### 3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

#### (1) 業績の状況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税増税による駆け込み需要が剥落し、景気の回復に遅れが生じたものの、政府による平成25年度補正予算に伴う公共事業や企業における賃上げの実施によって増税の影響は緩和し、国内景気は再び上昇する兆しを見せております。ただし、円安による原材料等の輸入価格の上昇やインフラ関連の人手不足は続いており、景気回復の足枷となることが懸念されております。

このような状況のなか、当社グループの主事業であるインフラ事業におきましては、原材料の高騰等による影響があったものの、業績は順調に推移し、売上・利益面ともに前年同期を上回る結果となりました。

テクニカルサービス事業では、ハードディスク関連のクリーニングワイパー製品が、パソコン需要の一部回復を受け、前年同期とほぼ同等の業績となりました。

自動車ホイール事業では、買収後の新体制への移行がスムーズに行われたことにより、業績は順調に推移しております。

その他の事業においては、不織布事業における開発案件は好調に受注されてきましたが、自動車資材の落ち込みをカバーできず、利益面では悪化いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は18,779百万円（前年同期比21.4%増）となりました。利益面におきましては、営業利益は2,696百万円（同39.8%増）、経常利益は2,716百万円（同32.3%増）、四半期純利益は1,613百万円（同33.2%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(セグメント別売上高) 当第3四半期連結累計期間(自平成25年9月21日 至 平成26年6月20日)

| セグメント別      | 金額(百万円) | 前年同期比(%) | 構成比(%) |
|-------------|---------|----------|--------|
| インフラ事業      | 15,100  | 10.3     | 80.4   |
| テクニカルサービス事業 | 1,180   | 1.5      | 6.3    |
| 自動車ホイール事業   | 1,888   | -        | 10.1   |
| その他の事業      | 610     | 4.4      | 3.2    |
| 合計          | 18,779  | 21.4     | 100.0  |

(インフラ事業)

インフラ事業では、当社グループの製品は市場から一定の評価を受けており、主力の盛土補強材、河川・海洋資材のほか維持補修資材に対する需要は当第3四半期連結累計期間においても順調に推移しました。また、連結子会社である北原電牧株式会社で取り扱う獣害対策商品については、厳しい競争環境のなかでも収益性が改善し、増益となりました。この結果、売上高は15,100百万円(前年同期比10.3%増)、営業利益は2,666百万円(同24.9%増)となりました。

第1四半期連結会計期間より、従来の「環境資材事業」から「インフラ事業」へとセグメント名称を変更しております。なお、セグメント名称変更によるセグメント情報に与える影響はありません。

(テクニカルサービス事業)

テクニカルサービス事業では、売上高は1,180百万円(前年同期比1.5%減)、営業利益は231百万円(同2.1%減)となりました。

(自動車ホイール事業)

自動車ホイール事業では、売上高は1,888百万円、営業利益は244百万円となりました。なお、当第3四半期連結累計期間には4ヶ月(平成25年12月1日～平成26年3月31日)の業績が含まれております。

(その他の事業)

その他の事業は、売上高は610百万円(前年同期比4.4%増)、営業利益は46百万円(同31.6%減)となりました。

(2) 財政状態の分析

当第3四半期連結累計期間における四半期連結貸借対照表の増減要約は以下のとおりです。

(単位:百万円)

|      | 前連結会計<br>年度末 | 当第3四半期<br>連結会計期間末 | 増減    | 増減内訳                      |        |
|------|--------------|-------------------|-------|---------------------------|--------|
|      |              |                   |       | 自動車ホイール<br>事業の貸借対照<br>表残高 | その他の増減 |
| 流動資産 | 17,124       | 20,792            | 3,667 | 3,108                     | 559    |
| 固定資産 | 5,328        | 10,376            | 5,047 | 4,725                     | 321    |
| 流動負債 | 7,435        | 8,797             | 1,361 | 1,043                     | 318    |
| 固定負債 | 1,010        | 3,852             | 2,841 | 805                       | 2,036  |

(注)自動車ホイール事業の貸借対照表残高の「固定資産」には、BBSジャパン株式会社の子会社化に伴い発生したのれん1,481百万円が含まれております。

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比べ8,715百万円増加し、31,169百万円となりました。流動資産は、前連結会計年度末と比べて3,667百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が931百万円、受取手形及び売掛金が1,885百万円、たな卸資産が404百万円それぞれ増加したことによるものであります。固定資産は、前連結会計年度末と比べて5,047百万円増加いたしました。これは主に、BBSジャパン株式会社の子会社化等により有形固定資産が1,973百万円、のれんを含む無形固定資産が2,960百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ4,203百万円増加し、12,649百万円となりました。流動負債は、前連結会計年度末と比べて1,361百万円増加いたしました。これは主に、電子記録債務が1,044百万円、短期借入金が500百万円増加した一方で、支払手形及び買掛金が594百万円減少したことによるものであります。固定負債は、前連結会計年度末と比べて2,841百万円増加いたしました。これは主に、子会社の株式引受のための資金調達等により、長期借入金が2,000百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ4,511百万円増加し、18,519百万円となりました。これは主に、公募増資により資本金が1,526百万円、資本剰余金が1,526百万円それぞれ増加したこと、四半期純利益の計上等により利益剰余金が1,409百万円増加したことによるものであります。

(3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第3四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

(4) 研究開発活動

当第3四半期連結累計期間におけるグループ全体の研究開発活動の金額は、28百万円であります。

なお、当第3四半期連結累計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

(5) 従業員数

連結会社の状況

当第3四半期連結累計期間において、当社グループの従業員は、BBSジャパン株式会社を連結の範囲に含めたことに伴い、ホイール事業の従業員数が198名増加し737名となりました。

提出会社の状況

当第3四半期累計期間において、当社の従業員数に著しい変動はありません。

(6) 経営成績に重要な影響を与える要因及び経営戦略の現状と見通し

第1四半期連結会計期間において連結子会社化したBBSジャパン株式会社は、わが国最大級の自動車用軽合金鍛造ホイールメーカーであり、高剛性・高品質なアルミホイール等を製造販売しております。自動車ホイール事業は、BBSジャパン株式会社を中心に、同社のドイツ子会社3社を含む4社により営まれております。

当社グループにとって、その高度なものづくりのノウハウと知名度は非常に魅力的であり、事業規模の面からも当社グループの柱となること、また同社設備を活用した製品開発が可能となることから、新たな事業部門として期待しております。

### 第3【提出会社の状況】

#### 1【株式等の状況】

##### (1)【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

| 種類   | 発行可能株式総数(株) |
|------|-------------|
| 普通株式 | 77,500,000  |
| 計    | 77,500,000  |

###### 【発行済株式】

| 種類   | 第3四半期会計期間末現在<br>発行数(株)<br>(平成26年6月20日) | 提出日現在発行数(株)<br>(平成26年8月4日) | 上場金融商品取引所名又<br>は登録認可金融商品取引<br>業協会名 | 内容                         |
|------|--|----------------------------|------------------------------------|----------------------------|
| 普通株式 | 31,838,800                             | 32,228,800                 | 東京証券取引所<br>(市場第一部)                 | 1単元の株式<br>数は100株であ<br>ります。 |
| 計    | 31,838,800                             | 32,228,800                 | -                                  | -                          |

(注) 発行済株式総数は、平成26年7月15日を払込期日とするオーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資により、390,000株増加しております。

##### (2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

##### (5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

| 年月日                | 発行済株式総<br>数増減数<br>(株) | 発行済株式総<br>数残高(株) | 資本金増減額<br>(千円) | 資本金残高<br>(千円) | 資本準備金増<br>減額(千円) | 資本準備金残<br>高(千円) |
|--------------------|-----------------------|------------------|----------------|---------------|------------------|-----------------|
| 平成26年6月16日<br>(注)1 | 2,610,000             | 31,838,800       | 1,526,432      | 3,210,324     | 1,526,432        | 3,169,952       |

(注) 1. 平成26年6月16日を払込期日とする公募による新株式発行(一般募集)により、発行済株式総数が2,610,000株、資本金及び資本準備金がそれぞれ1,526,432千円増加しております。

発行価格 1株につき 1,220円

払込金額 1株につき 1,169.68円

払込金額の総額 3,052,864,800円

資本組入額の総額 1,526,432,400円

2. 平成26年7月15日を払込期日とする当社株式の売出し(オーバーアロットメントによる売出し)に関する第三者割当による新株式発行により、発行済株式総数が390,000株、資本金及び資本準備金がそれぞれ228,087千円増加しております。

払込金額 1株につき 1,169.68円

払込金額の総額 456,175,200円

資本組入額の総額 228,087,600円

割当先 野村證券株式会社

##### (6)【大株主の状況】

当四半期会計期間は第3四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7)【議決権の状況】

【発行済株式】

平成26年6月20日現在

| 区分             | 株式数(株)          | 議決権の数(個) | 内容                 |
|----------------|-----------------|----------|--------------------|
| 無議決権株式         | -               | -        | -                  |
| 議決権制限株式(自己株式等) | -               | -        | -                  |
| 議決権制限株式(その他)   | -               | -        | -                  |
| 完全議決権株式(自己株式等) | 普通株式 2,100      | -        | 1単元の株式数は100株であります。 |
| 完全議決権株式(その他)   | 普通株式 31,834,500 | 318,345  | 1単元の株式数は100株であります。 |
| 単元未満株式         | 普通株式 2,200      | -        | -                  |
| 発行済株式総数        | 31,838,800      | -        | -                  |
| 総株主の議決権        | -               | 318,345  | -                  |

【自己株式等】

平成26年6月20日現在

| 所有者の氏名又は名称 | 所有者の住所                  | 自己名義所有株式数(株) | 他人名義所有株式数(株) | 所有株式数の合計(株) | 発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%) |
|------------|-------------------------|--------------|--------------|-------------|------------------------|
| 前田工織株式会社   | 福井県坂井市春江町<br>沖布目第38号3番地 | 2,100        | -            | 2,100       | 0.01                   |
| 計          | -                       | 2,100        | -            | 2,100       | 0.01                   |

2【役員の状況】

該当事項はありません。



## 第4【経理の状況】

### 1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

### 2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間（平成26年3月21日から平成26年6月20日まで）及び第3四半期連結累計期間（平成25年9月21日から平成26年6月20日まで）に係る四半期連結財務諸表について、有限責任監査法人トーマツによる四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】  
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

|               | 前連結会計年度<br>(平成25年9月20日) | 当第3四半期連結会計期間<br>(平成26年6月20日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| <b>資産の部</b>   |                         |                              |
| 流動資産          |                         |                              |
| 現金及び預金        | 5,750,228               | 6,681,871                    |
| 受取手形及び売掛金     | 6,436,787               | 8,322,199                    |
| 電子記録債権        | 207,725                 | 442,064                      |
| 商品及び製品        | 2,644,848               | 2,685,585                    |
| 仕掛品           | 394,239                 | 571,045                      |
| 原材料及び貯蔵品      | 1,115,592               | 1,302,547                    |
| 繰延税金資産        | 303,837                 | 550,061                      |
| その他           | 301,161                 | 273,005                      |
| 貸倒引当金         | 29,445                  | 35,480                       |
| 流動資産合計        | 17,124,974              | 20,792,900                   |
| 固定資産          |                         |                              |
| 有形固定資産        |                         |                              |
| 建物及び構築物       | 4,195,513               | 4,403,187                    |
| 減価償却累計額       | 2,596,974               | 2,713,496                    |
| 建物及び構築物(純額)   | 1,598,539               | 1,689,690                    |
| 機械装置及び運搬具     | 3,187,888               | 3,786,553                    |
| 減価償却累計額       | 2,605,850               | 2,646,344                    |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 582,038                 | 1,140,209                    |
| 土地            | 1,854,462               | 2,611,204                    |
| 建設仮勘定         | 43,361                  | 495,477                      |
| その他           | 1,222,854               | 1,523,161                    |
| 減価償却累計額       | 1,063,875               | 1,249,018                    |
| その他(純額)       | 158,978                 | 274,142                      |
| 有形固定資産合計      | 4,237,379               | 6,210,723                    |
| 無形固定資産        |                         |                              |
| のれん           | 132,714                 | 1,574,629                    |
| ソフトウェア        | 234,310                 | 217,709                      |
| ソフトウェア仮勘定     | 5,097                   | 8,904                        |
| 商標権           | 2,931                   | 960,394                      |
| 技術資産          | -                       | 356,874                      |
| その他           | 16,253                  | 233,316                      |
| 無形固定資産合計      | 391,308                 | 3,351,827                    |
| 投資その他の資産      |                         |                              |
| 投資有価証券        | 144,078                 | 193,553                      |
| 繰延税金資産        | 336,724                 | 357,518                      |
| その他           | 223,436                 | 266,410                      |
| 貸倒引当金         | 3,958                   | 3,868                        |
| 投資その他の資産合計    | 700,279                 | 813,613                      |
| 固定資産合計        | 5,328,967               | 10,376,164                   |
| 資産合計          | 22,453,942              | 31,169,065                   |

(単位：千円)

|               | 前連結会計年度<br>(平成25年9月20日) | 当第3四半期連結会計期間<br>(平成26年6月20日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| <b>負債の部</b>   |                         |                              |
| 流動負債          |                         |                              |
| 支払手形及び買掛金     | 3,242,969               | 2,648,853                    |
| 電子記録債務        | -                       | 1,044,708                    |
| 短期借入金         | 2,000,000               | 2,500,000                    |
| 未払金           | 754,759                 | 1,073,349                    |
| 未払法人税等        | 775,063                 | 606,303                      |
| 賞与引当金         | 393,286                 | 553,198                      |
| 設備関係支払手形      | 120,442                 | 124,389                      |
| その他           | 148,554                 | 246,225                      |
| 流動負債合計        | 7,435,075               | 8,797,028                    |
| 固定負債          |                         |                              |
| 長期借入金         | -                       | 2,000,000                    |
| 繰延税金負債        | 35,875                  | 477,817                      |
| 役員退職慰労引当金     | 640,122                 | 648,513                      |
| 退職給付引当金       | 333,640                 | 708,487                      |
| その他           | 520                     | 17,314                       |
| 固定負債合計        | 1,010,157               | 3,852,132                    |
| 負債合計          | 8,445,233               | 12,649,161                   |
| 純資産の部         |                         |                              |
| 株主資本          |                         |                              |
| 資本金           | 1,683,892               | 3,210,324                    |
| 資本剰余金         | 1,643,520               | 3,169,952                    |
| 利益剰余金         | 10,648,437              | 12,057,561                   |
| 自己株式          | 703                     | 703                          |
| 株主資本合計        | 13,975,145              | 18,437,134                   |
| その他の包括利益累計額   |                         |                              |
| その他有価証券評価差額金  | 22,016                  | 29,979                       |
| 為替換算調整勘定      | 11,545                  | 52,790                       |
| その他の包括利益累計額合計 | 33,562                  | 82,769                       |
| 純資産合計         | 14,008,708              | 18,519,903                   |
| 負債純資産合計       | 22,453,942              | 31,169,065                   |

## (2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

## 【四半期連結損益計算書】

## 【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

|                 | 前第3四半期連結累計期間<br>(自平成24年9月21日<br>至平成25年6月20日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自平成25年9月21日<br>至平成26年6月20日) |
|-----------------|--|--|
| 売上高             | 15,467,426                                   | 18,779,778                                   |
| 売上原価            | 9,721,993                                    | 11,598,779                                   |
| 売上総利益           | 5,745,433                                    | 7,180,999                                    |
| 販売費及び一般管理費      | 3,816,485                                    | 4,484,087                                    |
| 営業利益            | 1,928,947                                    | 2,696,912                                    |
| 営業外収益           |  |  |
| 受取利息            | 1,150  | 725  |
| 受取配当金           | 1,768  | 2,877  |
| 為替差益            | 116,667                                      | 35,581                                       |
| その他             | 15,835                                       | 28,039                                       |
| 営業外収益合計         | 135,421                                      | 67,224                                       |
| 営業外費用           |  |  |
| 支払利息            | 580  | 21,091                                       |
| 減価償却費           | 1,487  | -  |
| 株式交付費           | 9,295  | 19,431                                       |
| その他             | -  | 7,071  |
| 営業外費用合計         | 11,364                                       | 47,593                                       |
| 経常利益            | 2,053,005                                    | 2,716,542                                    |
| 特別利益            |  |  |
| 固定資産売却益         | 79   | -  |
| 投資有価証券売却益       | 1,738  | 171  |
| 特別利益合計          | 1,817  | 171  |
| 特別損失            |  |  |
| 固定資産売却損         | 400  | -  |
| 固定資産除却損         | 2,547  | -  |
| 投資有価証券売却損       | 2,311  | -  |
| 投資有価証券償還損       | 1,423  | -  |
| その他             | 848  | -  |
| 特別損失合計          | 7,530  | -  |
| 税金等調整前四半期純利益    | 2,047,292                                    | 2,716,713                                    |
| 法人税、住民税及び事業税    | 881,872                                      | 1,047,019                                    |
| 法人税等調整額         | 45,954                                       | 55,983                                       |
| 法人税等合計          | 835,917                                      | 1,103,002                                    |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 1,211,375                                    | 1,613,710                                    |
| 四半期純利益          | 1,211,375                                    | 1,613,710                                    |

【四半期連結包括利益計算書】  
 【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

|                 | 前第3四半期連結累計期間<br>(自平成24年9月21日<br>至平成25年6月20日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自平成25年9月21日<br>至平成26年6月20日) |
|-----------------|--|--|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 1,211,375                                    | 1,613,710                                    |
| その他の包括利益        |  |  |
| その他有価証券評価差額金    | 15,513                                       | 7,962  |
| 為替換算調整勘定        | 2,257  | 41,244                                       |
| その他の包括利益合計      | 13,256                                       | 49,206                                       |
| 四半期包括利益         | 1,224,631                                    | 1,662,917                                    |
| (内訳)            |  |  |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 1,224,631                                    | 1,662,917                                    |

【注記事項】

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

・連結の範囲の重要な変更

第1四半期連結会計期間より、株式の取得により、BBSジャパン株式会社及びその子会社3社(Washi Holdings GmbH, BBS Motorsport GmbH, BBS-Washi Wheels GmbH)を連結の範囲に含めております。

なお、当該連結の範囲の変更は、当第3四半期連結会計期間の属する連結会計年度の連結財務諸表に重要な影響を与える見込みです。影響の概要につきましては、「注記事項(セグメント情報等)」に記載しております。

(追加情報)

・法人税率の変更等による影響

「所得税法等の一部を改正する法律」(平成26年法律第10号)が平成26年3月31日に公布され、平成26年4月1日以降開始する連結会計年度より、復興特別法人税が廃止されることとなりました。

これに伴い、平成26年9月21日に開始する連結会計年度に解消が見込まれる一時差異については、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率が従来の37.75%から35.38%に変更されます。

この税率変更により、当第3四半期連結累計期間において、繰延税金資産の金額(繰延税金負債の金額を控除した金額)が30,236千円減少し、法人税等調整額が同額増加しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

|         | 前第3四半期連結累計期間<br>(自平成24年9月21日<br>至平成25年6月20日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自平成25年9月21日<br>至平成26年6月20日) |
|---------|--|--|
| 減価償却費   | 358,972千円                                    | 552,571千円                                    |
| のれんの償却額 | 43,628千円                                     | 114,135千円                                    |

(株主資本等関係)

前第3四半期連結累計期間(自平成24年9月21日 至平成25年6月20日)

1. 配当金支払額

| 決議                  | 株式の種類 | 配当金の総額<br>(千円) | 1株当たり<br>配当額(円) | 基準日        | 効力発生日       | 配当の原資 |
|---------------------|-------|----------------|-----------------|------------|-------------|-------|
| 平成24年11月26日<br>取締役会 | 普通株式  | 100,728        | 20.00           | 平成24年9月20日 | 平成24年12月20日 | 利益剰余金 |
| 平成25年4月1日<br>取締役会   | 普通株式  | 87,636         | 15.00           | 平成25年3月20日 | 平成25年5月20日  | 利益剰余金 |

(注)平成24年11月26日取締役会決議に基づく1株当たり配当額20.00円には、創立40周年記念配当5.00円が含まれております。

2. 株主資本の金額の著しい変動

当社は、平成24年10月10日付で公募による新株式発行(一般募集)について払込みを受け、また、平成24年10月24日付で野村證券株式会社から当社株式の売出し(オーバーアロットメントによる売出し)に関する第三者割当増資について払込みを受けました。また、当第3四半期連結累計期間において、ストックオプションの権利行使がなされております。

この結果、当第3四半期連結累計期間において、資本金が639,420千円、資本準備金が639,420千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において、資本金が1,683,549千円、資本準備金が1,643,177千円となっております。

当第3四半期連結累計期間(自平成25年9月21日 至平成26年6月20日)

1. 配当金支払額

| 決議                  | 株式の種類 | 配当金の総額<br>(千円) | 1株当たり<br>配当額(円) | 基準日        | 効力発生日       | 配当の原資 |
|---------------------|-------|----------------|-----------------|------------|-------------|-------|
| 平成25年11月25日<br>取締役会 | 普通株式  | 116,906        | 4.00            | 平成25年9月20日 | 平成25年12月20日 | 利益剰余金 |
| 平成26年4月3日<br>取締役会   | 普通株式  | 87,680         | 3.00            | 平成26年3月20日 | 平成26年5月19日  | 利益剰余金 |

(注)当社は、平成25年7月3日を効力発生日として、1株につき5株の割合をもって株式分割を行っております。そのため、1株当たり配当額につきましては、当該株式分割を考慮した金額を記載しております。

2. 株主資本の金額の著しい変動

当社は、平成26年5月30日開催の取締役会において、公募による新株式の発行(一般募集)を決議し、平成26年6月16日に払込みが完了いたしました。この結果、当第3四半期連結累計期間において、資本金が1,526,432千円、資本準備金が1,526,432千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において、資本金が3,210,324千円、資本準備金が3,169,952千円となっております。

なお、上記の公募による新株式の発行に加え、平成26年5月30日開催の取締役会において、第三者割当による新株式の発行を決議し、平成26年7月15日に払込みが完了いたしました。詳細は後述の「重要な後発事象」をご参照ください。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成24年9月21日 至 平成25年6月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

|                           | 報告セグメント    |                 |            | その他<br>(注)1 | 合計         | 調整額<br>(注)2 | 四半期連結<br>損益計算書<br>計上額<br>(注)3 |
|---------------------------|------------|-----------------|------------|-------------|------------|-------------|-------------------------------|
|                           | インフラ<br>事業 | テクニカル<br>サービス事業 | 計          |             |            |             |                               |
| 売上高                       |            |                 |            |             |            |             |                               |
| 外部顧客への売上<br>高             | 13,684,202 | 1,198,087       | 14,882,289 | 585,137     | 15,467,426 | -           | 15,467,426                    |
| セグメント間の内<br>部売上高又は振替<br>高 | 14,817     | 322             | 15,139     | 187,490     | 202,630    | 202,630     | -                             |
| 計                         | 13,699,019 | 1,198,409       | 14,897,429 | 772,627     | 15,670,057 | 202,630     | 15,467,426                    |
| セグメント利益                   | 2,134,957  | 236,269         | 2,371,227  | 67,559      | 2,438,787  | 509,839     | 1,928,947                     |

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不織布事業を含んでおりま  
す。

2. セグメント利益の調整額 509,839千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。な  
お、全社費用は、主に当社の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。



当第3四半期連結累計期間（自平成25年9月21日 至 平成26年6月20日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

|                           | 報告セグメント    |                     |                   |            | その他<br>(注)1 | 合計         | 調整額<br>(注)2 | 四半期連結<br>損益計算書<br>計上額<br>(注)3 |
|---------------------------|------------|---------------------|-------------------|------------|-------------|------------|-------------|-------------------------------|
|                           | インフラ<br>事業 | テクニカル<br>サービス事<br>業 | 自動車ホ<br>イール事<br>業 | 計          |             |            |             |                               |
| 売上高                       |            |                     |                   |            |             |            |             |                               |
| 外部顧客への売上高                 | 15,100,190 | 1,180,405           | 1,888,383         | 18,168,978 | 610,799     | 18,779,778 | -           | 18,779,778                    |
| セグメント間の<br>内部売上高又は<br>振替高 | 17,191     | 550                 | 178               | 17,921     | 205,072     | 222,993    | 222,993     | -                             |
| 計                         | 15,117,381 | 1,180,956           | 1,888,561         | 18,186,899 | 815,872     | 19,002,772 | 222,993     | 18,779,778                    |
| セグメント利益                   | 2,666,142  | 231,319             | 244,847           | 3,142,310  | 46,243      | 3,188,553  | 491,640     | 2,696,912                     |

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不織布事業を含んでおりません。

- セグメント利益の調整額 491,640千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。なお、全社費用は、主に当社の管理部門に係る費用であります。
- セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 第1四半期連結会計期間より、従来の「環境資材事業」から「インフラ事業」へとセグメント名称を変更しております。なお、セグメント名称変更によるセグメント情報に与える影響はありません。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間において、BBSジャパン株式会社を連結子会社としたことに伴い、自動車ホイール事業を新たに設けております。

3. 報告セグメントごとの資産に関する情報

自動車ホイール事業が新たなセグメントとして加わったことにより、同事業の資産合計は7,834,035千円増加しております。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変更)

第1四半期連結会計期間において、BBSジャパン株式会社が連結子会社となったため、連結の範囲に含めております。

これにより、自動車ホイール事業の当第3四半期累計期間におけるのれんの償却額は74,097千円、当第3四半期連結会計期間末におけるのれんの未償却残高は1,481,952千円であります。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

|   | 前第3四半期連結累計期間<br>(自平成24年9月21日<br>至平成25年6月20日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自平成25年9月21日<br>至平成26年6月20日) |
|---|--|--|
| (1) 1株当たり四半期純利益金額   | 41円93銭                                       | 55円12銭                                       |
| (算定上の基礎)  |  |  |
| 四半期純利益金額(千円)  | 1,211,375                                    | 1,613,710                                    |
| 普通株主に帰属しない金額(千円)  | -  | -  |
| 普通株式に係る四半期純利益金額(千円)   | 1,211,375                                    | 1,613,710                                    |
| 普通株式の期中平均株式数(株)   | 28,892,280                                   | 29,274,487                                   |
| (2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額  | 41円90銭                                       | -  |
| (算定上の基礎)  |  |  |
| 四半期純利益調整額(千円)   | -  | -  |
| 普通株式増加数(株)  | 20,850                                       | -  |
| 希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要 |  |  |

- (注) 1. 当社は、平成25年7月3日を効力発生日として、1株につき5株の割合をもって株式分割を行っております。そのため、1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額につきましては、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算出しております。
2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額につきましては、当第3四半期連結累計期間は潜在株式が存在していないため、記載しておりません。

(重要な後発事象)

第三者割当増資(オーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当)

当社は、平成26年5月30日開催の取締役会において、第三者割当による新株式の発行を決議し、平成26年7月15日に払込みが完了いたしました。

|            |  |
|------------|--|
| 発行株式の種類及び数 | 普通株式 390,000株  |
| 払込金額       | 1株につき1,169.68円   |
| 払込金額の総額    | 456,175千円  |
| 資本組入額      | 1株につき584.84円   |
| 資本組入額の総額   | 228,087千円  |
| 割当先及び割当株式数 | 野村證券株式会社 390,000株  |
| 払込期日       | 平成26年7月15日   |
| 資金使途       | 更生会社ワシ興産株式会社及び更生会社ワシマイヤー株式会社(現BBSジャパン株式会社)の子会社化のために平成25年11月1日に当社が金融機関より借入れた長期借入金の返済資金の一部に充ていたしました。 |

2【その他】

平成26年4月3日開催の取締役会において、当期中間配当に関し、次のとおり決議いたしました。

- (イ) 中間配当による配当金の総額.....87,680千円
- (ロ) 1株当たりの金額.....3円00銭
- (ハ) 支払請求の効力発生日及び支払開始日.....平成26年5月19日

(注) 平成26年3月20日現在の株主名簿に記載又は記録された株主に対し、支払いを行っております。

## 第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成26年 8 月 1 日

前田工織株式会社  
取締役会 御中

有限責任監査法人トーマツ

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 川崎 洋文 印

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 高見 勝文 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている前田工織株式会社の平成25年9月21日から平成26年9月20日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間（平成26年3月21日から平成26年6月20日まで）及び第3四半期連結累計期間（平成25年9月21日から平成26年6月20日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、前田工織株式会社及び連結子会社の平成26年6月20日現在の財政状態及び同日をもって終了する第3四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBR Lデータ自体は含まれていません。